

「Digital Master 780」

• Version 4.0 SP1 build 1848



・リリース・ノート

* 2008年5月17日

- ・(変更): 「コールサイン検索メッセージ」の「取り扱い」で「SendMessage().」の代わりに「PostMessage()」が使えるように「変更」した。
- ・(変更): 「ポップアップ」が表示される前の「遅れ」として、「GetDoubleClickTime()」; ダブルクリック時間を得る」が与えられ、現在は「メインウオーターフォール」で「解読をするポップアップ」に「変更」した。
- ・(変更): 「マクロボタン」が、「垂直側バー」か「どちらかの側面」で「表示」されるように「変更」した。

* 2008年5月16日

- ・(固定): MCW が、特別文字「ü, ä, ç, ö, è, é, å, ñ.」が「正確に送信できる」ように「固定」した。

- ・(固定):「同調ガイド」が選択されていない時の「ウォーターフォール同調」が「正確に表示」されるように「固定」した。
 - ・(変更): 64 ビットの「VISTA」で、最初に見られて問題を克服する試みとして、「Tags and ALE チャイルドダイアログ」へ「WS_CLIPCHILDREN」と「WS_CLIPSIBLINGS」を「追加」した。
 - ・(追加):「EU PSK DX コンテスト」(<http://eu.srars.org/>) のため、「Cabrillo」をサポートする「追加」をした。
- * 2008 年 5 月 15 日
- ・(変更): もし、「ログに記録されているコールサインが「My Callsign (マイ・コール)」である時は、「eQSL.cc に提出しない」ように「変更」した。例えば、「テスト送信のログイン」の時、若干のユーザーは、「コールサイン」枠に「彼ら自身のコールサイン」を記入していた。
- * 2008 年 5 月 14 日
- ・(変更):「SuperBrowser (スーパーブラウザー): 参照」に、「PSK デコーダー (解読)」を最適化した。それで、いくつかの「不必要なコード」は使われません。
- * 2008 年 5 月 13 日
- ・(変更): マクロ: サポートされている 10 の定義の設定のため、「タスクパネル」は、グループ (デフォルト) あるいは単一リスト («スペース」で保存) によって「選択的にロード」されます。
- * 2008 年 5 月 11 日
- ・(変更):「小さい (遅い) CPU」で「メインウォーターフォール」が使えるように「変更」した。
- * 2008 年 5 月 10 日
- ・(固定):「C メインフレーム」に「多数回の周波数メッセージ」を受信するため、ウインドウが「登録」する状況を「見つけて、固定する」:
:「Register Freq Msgs (): 周波数メッセージの登録」を「固定」.
 - ・(固定):「DM780 がクラッシュ」して、「周波数を変更している」とき、「C Display Canvas: C デイ스플레이キャンバス」からの「コール」:
:「Initialise (): 初期化」を固定。

(27/MAY8/2008 J A 6 A Q V)